

## 林野庁プレスリリース(12月)

|        |  |
|--------|--|
| 12月2日  | 平成21年度木材利用促進及び木材需給会議第3回予測部会の開催及び傍聴について                   |
| 12月10日 | 農林水産省木材利用推進計画について  |
| 12月11日 | 赤松農林水産大臣の国内出張について  |
| 12月15日 | 林野庁地方機関の経理処理に係る全国監査の結果等について                              |
| 12月15日 | 平成21年度「国有林野事業業務研究発表会」の開催結果について                           |
| 12月21日 | 「主要木材の需給見通し（平成22年第1四半期及び第2四半期）」について                      |
| 12月21日 | 「気候変動枠組条約第15回締約国会議（COP15）」、「京都議定書第5回締約国会合（CMP5）」等の結果について |
| 12月22日 | クリーン開発メカニズム（CDM）プロジェクト政府承認審査結果について                       |
| 12月22日 | 「知床世界自然遺産地域管理計画」の策定について                                  |
| 12月25日 | 「森林・林業再生プラン」の作成について                                      |

## 2010年世界農林業センサスを 実施します



農林水産省では、平成22年2月1日現在で、「2010世界農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは5年に1度、全国一斉に農林業や農山村の実態を調べ、国や地方の農林業施策の企画・推進や地方交付税の算定に必要なとても大切な調査で、農林業経営体調査と農山村地域調査があります。

農林業経営体調査は、農業や林業を行っている農家、林家や法人などを対象とした調査で、調査員が直接訪問して行います。調査する主な項目は、世帯員の就業状況、農地や山村の面積、農産物・林産物の生産・販売状況、農業・林業の労働力、作業受託の状況などです。

農山村地域調査は、市区町村や農業集落の状況に精通している方を対象とした調査で、市区町村へは郵送等により調査を行い、農業集落の精通者には調査員がお伺いして行います。調査する主な項目は、市区町村の総土地面積や森林面積、産地直売所の数、農業集落内の耕地面積、寄り合いの開催状況、地域資源の保全状況などです。

農林業センサスは、農林業の現状を知るための大切な調査です。みなさまのご協力をお願いします。



### Rinya 林野 1月号 (No.34)

平成22年1月15日発行

発行／林野庁

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集／ウッドプランニング 東京都千代田区九段南3-8-2-601

印刷／松尾印刷株式会社 東京都港区虎ノ門5-8-12

<http://www.rinya.maff.go.jp/>



この雑誌には、日本の森林を育てるため、間伐材を原料として利用した紙を用いています。